

大阪体育学会第 62 回大会 報告とお礼

2024 年 3 月 17 日（日）、大阪体育学会第 62 回大会を「地域社会に貢献する大学スポーツ」をテーマに大阪体育大学で開催しました。本大会の概要と成果についてご報告いたします。

基調講演には、岡山理科大学の林恒宏先生をお招きし、「選ばれる大学を目指して！—岡山理科大学の地域貢献活動—」と題してご講演いただきました。大学スポーツを通じた地域貢献の多面的な事例や、地域住民、自治体、企業など多様なステークホルダーとの連携について、具体例を交えながらご紹介いただきました。この講演は、参加者一人ひとりが地域と大学スポーツの関係性を再考するきっかけとなりました。

シンポジウムは「地域社会と大学スポーツ：現状、課題、展望」をテーマに、四国大学の山中一剛先生、大阪体育大学の富山浩三先生、摂南大学の藤林真美先生の 3 名による実践報告と意見交換が行われました。各大学そして KCAA（大学スポーツコンソーシアム KANSAI）での具体的な取組が共有され、地域と大学スポーツの連携がいかに持続可能な発展をもたらすかについて、多角的な視点から議論が交わされました。

一般研究発表では、筋出力の測定精度に関する研究や、神経筋接合部の特性を解析した基礎研究のほか、競泳選手のパフォーマンス向上を目的とした運動解析や、e スポーツを体育実技に応用する試みなど、実践的かつ多様な研究が報告されました。また、学部学生によるポスターセッションも盛況で、学生の自由で創造的な視点からの提案に、参加者からも多くの質問や意見が寄せられ、学術的な交流が一層深まりました。

結びに

今回の大会が成功裏に終わりましたのも、参加者および関係者の皆様のご協力あってのことです。特にご支援いただいた協賛企業の皆様、そして準備に多大なご尽力をいただいた実行委員会の皆様には、心より感謝申し上げます。

大阪体育学会第 62 回大会
実行委員長
藤本淳也（大阪体育大学）